

平成29年度大分県教育奨励賞受賞者一覧

| No. | 対象者種別 | 市町村 | 氏名(団体名) | 主な活動内容 | 活動詳細 |
|-----|------------|-------|----------------------------|------------------|---|
| 1 | 児童生徒 団体 | 中津市 | 中津東高校定時制課程 生徒一同 | 交通安全活動 | 定時制課程の生徒が、平成23年からアルミ製の交通安全のお守り(ひょうたんストラップ)を製作し、地域の方に配布しているボランティア活動。 平成25年から、金型の製作を始めたことで量産体制が整い、平成26年から450個ほどの配布ができるようになった。毎年、継続している。 |
| 2 | 児童生徒 団体 | 中津市 | 中津市立 本耶馬溪中学校 生徒会 | 地域清掃活動 | 昭和54年から始め、今年で38年目となる伝統ある生徒会活動である。 山野の開発が進む中、「自分たちの美しい故郷を守ろう」と生徒会が立ち上がり、生徒全員で幹線道路沿いのゴミ拾いを始めた。ボランティア活動が浸透していなかった当時から現在に至るまで毎年欠かさず実施している。 現在は、校区小学校や中津市地域協賛プランとも連携して進めている。本年度は生徒会の要望により複数回実施する予定(第1回を6月13日に実施済)。 |
| 3 | 地域 団体 | 中津市 | やましん校友会 | 学校行事支援 | 平成15年の深耶馬溪小学校との統合後、平成17年に地域の各団体の代表者、保護者OB、有志の方々が「やましん校友会」を結成し、山移小学校の2大行事である「ふれあい運動会」と「ふれあい集会」の企画、運営を行っている。「ふれあい運動会」の前日準備や当日の係、「ふれあい集会」での「もちつき」や昼食の準備など大きく貢献している。 |
| 4 | 地域 団体 | 中津市 | 読み聞かせ「くすの木」 | 読み聞かせ活動 | 平成19年から、当時の保護者を中心にボランティア活動として開始。読み聞かせは、毎週火曜日と水曜日の8時30分から8時40分までの10分間行っている。曜日によって、低学年と高学年に分かれ、季節や行事等に関連付けたり、英語を織り込みながら、子どもたちが飽きないよう工夫している。 |
| 5 | 地域 団体 | 中津市 | 三郷っ子見守り隊 | 登下校見守り活動 防犯活動 | 平成19年に発足し、児童の安全と安心のため活動を続けている。 本年度は、地域の21名の方が登録して児童のために見守り活動を行っている。毎朝、児童が安全に登校できるよう各地区の通学路における交通指導を行っている。午後は、児童の下校時間帯を中心に、交通指導や防犯活動に取り組み、安心して下校できるよう積極的に活動している。 |
| 6 | 教職員 個人 | 豊後高田市 | 豊後高田市立桂陽小学校 主幹教諭 佐伯 ひとみ | 英語教育の推進 | 8年間にわたり、豊後高田市の英語教育の推進に尽力してきた。先進校で視察・研修を重ね、教育課程研究協議会の責任者として市の英語活動のカリキュラムを作成した。さらに、提案授業で、他の教職員に授業のやり方を理解させたり、他の教職員の授業に対して適切な助言をしたりすることで研究を深めることができた。教育実践を深めることで、児童のコミュニケーション能力の向上や教職員の指導力向上に大いに貢献している。 |
| 7 | 児童生徒 団体 | 豊後高田市 | 豊後高田市立真玉小学校6年生 | ふるさと学習・地域振興 | 毎年、6年生児童がドリームタイム(総合的な学習の時間)の中で、花苗や野菜を栽培し、他のバザー用品とともに「よっちょくれ祭り」において出品し、地域の方と積極的に交流を続けている(11年連続)。収益金は主に卒業記念品購入の費用に充て、母校の教育活動の充実・発展に貢献している。なお、花苗の一部は年2回、地域の福祉施設等に児童会役員が花のプレゼントとして届けている。 |
| 8 | 児童生徒 団体 | 豊後高田市 | 豊後高田市立戴星学園 児童生徒一同 | ふるさと学習・地域振興 | 平成25年の開校から教育課程の「総合的な学習の時間」の市民科(ふるさと学習)で、地域を理解し誇りを持って伝承していく活動を積極的に行っている。その中の主な活動として、地域の先人である桑野訓導の教育者としての亀鑑の伝承、地域の武将「吉弘統幸」公中心とした歴史の探求、この地域に古くから伝わる都甲おどりの伝承を実施し、地域と密着した活性化を実施している。 |
| 9 | 地域 団体 | 豊後高田市 | 若葉の会 | 読み聞かせ活動 | 平成19年度から、毎月1回第3水曜日、豊後高田市立草地小学校で全学年に対して読み聞かせを行っている。季節に合わせた本や児童の想像力を育てる選書であり、子どもたちの成長や学校教育に貢献をしている。 また、平和学習や学習発表会での読み聞かせや紙芝居をしている。 地域ボランティア活動として、学校だけでなく、福祉施設等にも活動を広げている。 |
| 10 | 地域 団体 | 豊後高田市 | 豊後みさき太鼓保存会 | 伝統芸能伝承活動 | 平成元年から、みさき太鼓の保存活動と後継者育成に尽力している。地域の子どものために伝統文化を受け継いでほしいという願いから、香々地中学校で週1回の練習の指導をしているほか、文化祭や地域行事への参加のためにも熱心な指導をしてくれている。子どもたちは、校内文化祭だけでなく、香々地地区青少年健全育成大会など地域行事で練習の成果を発表している。 きめ細かな指導により、伝統文化の継承の大切さを知るとともに愛郷心を育むことができ、地域に根ざした子どもの育成に大いに貢献している。 |
| 11 | 地域 個人 | 豊後高田市 | 田染 和三 | 学校運営推進及び交通安全指導 | 河内中学校の学校運営協議会委員として、保護者や地域住民の意見を代弁して学校運営に関わり「地域とともにある学校づくり」に尽力するとともに、授業公開や行事は必ず参観し、率直な意見や感想を述べてくれる。 また、交通安全協会河内分会長として生徒の交通指導に積極的に取り組み、安全対策に大きく貢献している。 |
| 12 | 地域 団体 | 豊後高田市 | 大分県漁業協同組合 香々地支部 青壮年部 | 体験学習支援 | 平成19年から毎年、香々地小学校の児童に対して、地元の水産資源を活かした漁業にかかる体験学習や海洋環境美化啓発活動を行っている。 豊後高田市の高級ブランドである「岬ガザミ」の幼蟹の放流や料理教室の開催をしている。また、地元で水揚げされた「ボラ」を使った魚料理教室を実施し、魚のさばき方を伝授するための指導を行った。このような体験学習を通して、地域振興、地産地消の食育活動、海洋環境美化啓発活動に大いに貢献している。 |
| 13 | 地域 個人 | 豊後高田市 | 和泉 やす子 | 体験学習支援 | 平成15年から呉崎小学校で、児童を対象に「白ネギ料理」学習会を実施している。白ネギ栽培に関する学習をした後、児童が育てた白ネギを使って「お好み焼き」や「ハンバーグ」等の調理実習を行い、地域の方々も交えて会食をし、地産地消の重要性と地域との交流を深める活動に積極的に取り組んでいる。 |
| 14 | 地域 個人 | 豊後高田市 | 大塚 仁 | 見守り活動及び学校運営推進 | 平成18年にスクールガードに登録以来、11年間桂陽小学校スクールガードとして児童生徒が事故や犯罪に巻き込まれないように通学路の見回り活動を毎日行っている。スクールガード登録当時は、商店街の方々にも子どもたちの安全のための見守りに協力してもらおうと、手作りのチラシを作成し支援者を募る取組を行い、多くの方が子どもたちの交通安全指導に携わるようになった。 また、本校学校運営協議会の委員として、学校運営に対して、建設的に意見を出し、安全環境部会に所属し子どもたちの安全安心に関する取り組みをサポートしている。 |
| 15 | 児童生徒 団体 | 宇佐市 | 宇佐市立四日市北小学校6年生 | 平和ガイド活動 | 宇佐航空隊平和ウォークが開催されて13年目となる。その際、本校6年生児童が校区に有る城井1号掩体壕に向き、県内外から訪れる方に、掩体壕や鎮魂碑、またモニュメントに刻まれている俳句について、ボランティアガイドとして説明を行い、訪れた皆様から激励や感謝の言葉をもらっている。 平成26年から開始。平成29年で4年目。 |
| 16 | 児童生徒 団体 | 宇佐市 | 宇佐市立糸口小学校 児童会 | あいさつ運動 | 毎朝7時50分から8時10分の間、児童会役員が児童玄関前に立ち、登校してくる児童や職員室の教職員にあいさつする取組を行っている。 平成15年当時の児童会が始めた取組で、一日も休まず十数年間続け、15年目を迎える取組となっている。 |

平成29年度大分県教育奨励賞受賞者一覧

| No. | 対象者種別 | 市町村 | 氏名(団体名) | 主な活動内容 | 活動詳細 |
|-----|---------|-----|----------------------------|---------------------|--|
| 17 | 地域 団体 | 宇佐市 | おはなしやさん | 読み聞かせ活動 | 各学年の朝読書の時間(8:20~8:30)に、毎月1回、各学年に2冊読み聞かせを行っている。夏季休業中の平和集会では、戦争に関する本の読み聞かせを行ったり、読書集会では人形劇をしたりと、子どもたちが読書に親しむ習慣を身に付けることができるよう工夫している。 |
| 18 | 地域 団体 | 宇佐市 | 安全ボランティア | 登下校見守り活動 | 民生委員や地域の方が、平成17年7月に結成。児童が安全に通学できるように、家の近くに立って児童の登下校を見守ってくれている。月1回の一斉下校時には、学校から地区まで下校に付き添い安全指導をしている。また、通学路での危険な情報を学校に報告してくれるので、学校の安全対策に貢献している。 |
| 19 | 地域 個人 | 宇佐市 | 山末 貢 山末 由紀 | 体験学習支援 | 糸口小学校5年生が行っている、田植え・稲刈りの準備や技術指導、日常的な管理を10年間にわたって継続して行っている。 5月 育苗 6月中旬 田植え準備 田植え 6月中旬~10月 稲の日常管理(消毒・草取り・水の管理等) 10月下旬 稲刈り準備 稲刈り 11月 「三世代の集い」での餅つきの準備・指導等 |
| 20 | 地域 団体 | 姫島村 | 田楽の会 | 体験学習支援 ジオパーク活動紹介 | 姫島のほとんどの子どもが、田植え等の体験がないことから、平成22年3月から、姫島小学校の5年生を対象に田植え・稲刈りの体験を支援・指導してきた。活動を通して、子どもたちに「田んぼの土の感触」「米作りの苦労」「脱穀機等の機械の便利さ」などを実感してもらいたいと思い、工夫をして取組を続けている。また、田んぼの近くに古い火口跡があり、ジオパークに関する話をして学習させている。 |
| 21 | 地域 団体 | 国東市 | 読み聞かせグループ「たんぼぼ」 | 読み聞かせ活動 | 平成18年度から、児童の読書活動の推進をめざし、毎月2回、朝の活動の時間帯に全学年・全クラスに読み聞かせを実施してくれている。読み聞かせのスキルも高く、抑揚や心情を込めた読み聞かせであり、児童は集中して本の世界にのめり込んで聞いている。児童の読書活動の意欲の向上につながっている。 |
| 22 | 地域 団体 | 国東市 | 「学びの教室」学習サポーター | 学習支援活動 | 平成20年度から、元教員のメンバーで構成される学習サポーターが、学習の基礎基本の定着と学力向上をめざした取組を行っている。水曜日の放課後と月1回の土曜日の午前中に学習の支援を行っている。児童に対する指導や支援は一人ひとりにきめ細やかな的確であり、学習支援の言葉かけや励ましにより、児童の学習意欲が増し、学力定着に結びついている。 |
| 23 | 地域 団体 | 国東市 | くにさき学びの教室 富来 | 学習支援活動 | 平成22年度から、子どもの学力向上と地域教育力の再生をめざし、放課後や休日、長期休業中等に国語・算数の基礎・基本の定着を図る補充的な学習サポートを実施している。参加児童に対して、習熟の程度に応じたきめ細やかな指導が行われているだけでなく、100マス計算や百人一首などの言語活動も取り入れ、児童の学習意欲も向上するように内容を充実させている。近年は半数近くの児童が参加している。 |
| 24 | 地域 個人 | 国東市 | 金澤 信之 | 体験学習指導 | 8年間にわたり、国東市立小原小学校の児童に、籾蒔き・田植え・草取り・稲刈り・脱穀・精米までの米づくりの一連の作業や働くことの大切さ・生命の不思議等について指導に尽力している。実際の作業では、下準備を十分にし、道具資材等の提供をして、献身的に児童の教育に力を注いでいる。児童らに温かい眼差しで接しており、「米づくりの先生」として慕われている。 |
| 25 | 地域 団体 | 杵築市 | かりんとうクラブ | 読書活動支援 | 護江小学校と守江幼稚園のために、2ヶ月に一度、県立図書館に行き、学級文庫の借り受けと返却を行っている。毎回、230~260冊借り、読書環境を整えている。特に、護江小学校の児童の読書活動の支えとなっており、児童の読書量は90名で年間約20000冊となっている。平成7年から22年目。 |
| 26 | 地域 個人 | 杵築市 | 安藤 信子 | 学習支援活動 | 大田小学校が開校した平成26年度から毎年、「おおたふるさと作り協議会」のメンバー、また大田小学校の学校評議員として、田植え・稲刈りやいも作り、廃校となった学校を利用したブルーベリー収穫体験等幅広い学習支援を長年にわたり行っている。大田小学校は大田地区の小学校2校が統合し開校した学校であり、それ以前の活動を含めると20年以上の支援が続いている。 |
| 27 | 地域 団体 | 日出町 | しまやま会 | 防犯パトロール活動 | 平成15年に結成以来、豊岡地区の防犯パトロールを朝・昼・夜・深夜に分けて行っている。また、児童・幼児・生徒の登下校時には通学路でのパトロールを兼ね、あいさつ運動も行っている。平成14年当時、豊岡地区での街頭犯罪発生数が多かったが、パトロール活動を開始したことで、数年をかけて確実に激減した。平成19年以降は発生数がほぼ一桁台となっている。 |
| 28 | 地域 団体 | 別府市 | 内竈堂面棚田を再生する会 | 体験学習支援 | 平成26年から、学校との連携により内竈堂面棚田において、5年生に田植えや稲刈りの指導を行い、景観や農地の保全等に取り組む地域の人々の願いを体感させている。また、収穫祭では餅つきや餅作りの指導を行うなど、伝統文化の継承に貢献している。平成26年4月からの活動。平成29年で4年目。 |
| 29 | 地域 団体 | 別府市 | お話の会「もこもこ」 | 読み聞かせ活動 | 保護者が中心となり、読み聞かせボランティアグループお話の会「もこもこ」を結成し、毎週金曜日の朝(8:30~8:45)に、境川小学校の全学級の児童を対象に読み聞かせを行っている。児童の読書意欲の向上や落ち着いた学校生活のスタートづくりに大いに貢献している。平成24年4月からの活動。平成29年で5年目。 |
| 30 | 地域 個人 | 別府市 | 道寄 好子 | 学校環境整備活動 | 8年間に渡って月に2~3回、校内の各所に生花を活け替え、学校の環境美化の一環として貢献している。児童に季節感や生花の美しさを味わわせるなど、学校の情操教育にも貢献している。 |
| 31 | 教職員 個人 | 大分市 | 新生支援学校 非常勤講師(看護師) 高木 佳子 | 特別支援学校における医療的ケアの実施 | 平成17年5月から、新生支援学校において看護師として、日常的に医療的ケアを必要とする児童生徒への安全で適切な医療的ケアを実施している。日常の医療ケア、環境整備や関係機関との連携に加えて、児童生徒の個別マニュアルの作成、実地研修の講師、教員への指導など医療的ケア充実のために尽力している。 |
| 32 | 児童生徒 団体 | 大分市 | 大分商業高校 吹奏楽部 | 地域イベント支援 | 長年にわたり、地域で行われるさまざまなイベントに出演し、楽器演奏やマーチング等を披露することにより地域活性化やイベントの成功に寄与している(昨年度は、15のイベントに出演)。また、地元中学校や高等学校等と合同演奏会を実施し、演奏やマーチングの楽しさを共有している。 |
| 33 | 児童生徒 団体 | 大分市 | 大分市立こうざき小学校 児童一同 | 環境美化・清掃活動 | 平成16年から、ウミガメが産卵するこうざき海岸の清掃を「地域に根ざした環境美化・保護活動」として教育課程に位置づけ、毎年6月中旬に全校児童が取り組んでおり、今年で13年目となる。本活動は、現在では神崎中学校区小中一貫教育の取組として発展し、海岸清掃だけでなくとどまらず、地域の史跡等を含む校区内の清掃活動として、地域の関係者や保護者、教職員とともに行われている。 |

平成29年度大分県教育奨励賞受賞者一覧

| No. | 対象者種別 | 市町村 | 氏名(団体名) | 主な活動内容 | 活動詳細 |
|-----|---------|-------|------------------------|----------------------|---|
| 34 | 地域 団体 | 大分市 | 宗方小学校を愛する会 | 学校環境整備活動 | 宗方小学校において、19年前、雑草が生い茂った校舎前の庭花壇を開拓した。その後18年間にわたり、毎週水曜日午前8時半頃から、前庭の花壇に集まり、土づくり、種まき、水やり、季節に応じた花の植え替えなどを行っている。夏季休業中などの長期休暇中も花壇を訪れ、花々への水やりを行っている。また、メンバーの男性は、学校敷地内にある丸池に数十匹の鯉やメダカを寄付し、その世話を定期的に行っている。 |
| 35 | 地域 団体 | 大分市 | ふるさとの川 大野川体験活動 | 体験学習支援 | 平成10年4月からの活動で、今年度で20年目を迎える。松岡小学校の4年生を対象として、ふるさとの川である大野川に親しむため、松岡校区自治会、校区公民館大野川漁港、国土交通省河川国道事務所の協力を得て、子どもたちの体験活動を支援してくれている。子どもたちは、大野川での船乗りつり、投網見学、川遊び等を行っている。 |
| 36 | 地域 団体 | 大分市 | 金池小学校 いけばなクラブ指導グループ | クラブ活動指導 | 吉村悦子先生を中心とした指導グループ(4名の指導者)が、平成13年から15年間にわたり、金池小学校のクラブ活動でいけばな指導を行っている。四季の花々や節句などの日本の自然・文化に親しむ活動を通して、児童の感性を磨き豊かな心の育成に寄与している。 |
| 37 | 児童生徒 団体 | 臼杵市 | 海洋科学高等学校 生徒一同 | 地域貢献活動 | 平成24年度より、大分県漁協臼杵支店と協力し、「うすき海鮮朝市」利用者に対する無料の水産物調理サービス活動や、県産養殖マグロ消費拡大のための事業を県担当課と共催するなど、地域振興及び地域貢献活動に積極的に取り組むとともに生徒のコミュニケーション能力や学習意欲の向上につなげている。 ・鮮魚調理サービス(H24年9月～、H29で5年目) ・マグロ解体ショー(H28年度10回開催) ・災害時用備蓄缶詰製造(H26年度より4年目) ・学校給食(H27年度より3年目) ・街なかにぎわい創出活動(H23年度より6年目) |
| 38 | 児童生徒 団体 | 由布市 | 由布市立阿蘇野小学校 児童会 | 環境美化活動 福祉施設との交流活動 | 児童会の取組の一環として、ゴミを拾いながらの遠足や登下校時のペットボトル、空き缶拾い活動を行っている(平成24年4月から継続)。 また、年に1回、町内の福祉施設との交流を30年以上行っている。 |
| 39 | 児童生徒 団体 | 由布市 | 由布市中高合同生徒会 | 清掃ボランティア活動 | 由布市中高合同生徒会の企画行事として、市内3駅のボランティア清掃がある。この活動は4校の生徒会と有志が、JR向之原駅、小野屋駅、由布院駅の3カ所に分かれ、清掃ボランティアを毎年行っている。4校の親睦を深め、地域への貢献活動となり、また、由布市の中高一貫教育において生徒たちの自主的な地域活動として、相互の深いつながりを持ち続けている。 |
| 40 | 地域 個人 | 由布市 | 丹生 丈夫 | 交通安全活動 | 約20年にわたり、朝の通学時に児童・生徒の交通安全のため、交通量が多く見通しの悪い三叉路において街頭交通整理をボランティアで行っている。この20年間、その場所での事故もなく、地域からの信頼も厚い。 |
| 41 | 地域 個人 | 由布市 | 河野 勝己 | 和太鼓演奏指導 | 10年にわたり、阿蘇野小学校の児童に伝統楽器の和太鼓演奏の指導を続けている。子どもたちは演奏の楽しさや礼儀を学ぶことができています。また、各地の音楽会や福祉施設で練習の成果を披露し、高い評価を受けています。 |
| 42 | 教職員 個人 | 佐伯市 | 佐伯支援学校 給食補助員 福田 美千代 | 特別支援学校における 給食の再調理 | 佐伯支援学校において、子どもの体調・状況に合わせた給食食材の再調理を長年、子どもたちが安心・安全で、楽しく食事するために尽力している。 (例)・指定の大きさ(一口大、1cm角、みじん切りなど)に刻む。 ・嚥下が難しい子どもの食材をペーストする再、ペーストに不向きな食材を取り除く。 |
| 43 | 教職員 個人 | 佐伯市 | 佐伯市立東雲中学校教諭 陸丸 正博 | 部活動指導 | 平成2年の採用時から一貫して、陸上競技の指導を部活動を通じて熱心に行っている。陸上競技部がある学校はもちろん、部活動がない学校でも能力の高い資質のある生徒を見いだし、熱心で誠実な指導を続けてきた。選手の人格を尊重した上で、十分に研究された科学的なトレーニングを行っている。 現在、過疎にあえぐ佐伯市上浦で56人の全校生徒の中、8名の陸上部員をひたむきに指導している。 |
| 44 | 児童生徒 団体 | 佐伯市 | 佐伯市立佐伯小学校 児童会 | あいさつ運動 花いっぱい活動 | ①朝のあいさつ運動:児童会・運営委員会を中心に、各委員会の6年生も一緒に参加し、明るいあいさつで一日を始めている。その後、PTA役員の方も参加するようになり、児童会の6年生と保護者が一緒にあいさつをしている。 ②花いっぱい活動:飼育園芸委員会が育てた花の苗を、5年生がプランターに植えかえ、学校周辺の商店街や飲食店街に置き、地域活性化に貢献している。また小学校に入学してからお世話になった6年生のために、1年生が植木鉢に植えかえ、大事に育てて卒業式の日にプレゼントして喜ばれた。 (平成27年6月からの活動) |
| 45 | 地域 個人 | 佐伯市 | 後藤 重也 | 体験学習支援 | 直川小学校と直川中学校において、直川地区の特性を生かした体験学習をサポートしている。 直川小では、平成17年度から12年間、稲作体験学習をサポートしている。児童は、モミまき、田植え、稲刈りの一連の作業を通して、稲作の大変さ、収穫の喜び等を体験できている。 直川中では、平成19年度から10年間、林業に関わる体験学習をサポートしている。植林作業や伐採作業等を見学したり、加工した木材を材料に木工工作に取り組んだりすることで、生徒の林業の理解に寄与している。 |
| 46 | 児童生徒 団体 | 竹田市 | 竹田市立南部小学校 児童一同 | 「蛭送り」の交流活動 | 1966年(昭和41年)当時の竹田市議会議長とセンター所長の出会いがきっかけで始まり、今年で51回目を数える。3年生から6年年生の児童や保護者が蛭を採取し、小学校を代表して6年生が別府重度障害者センターを訪問し蛭を贈呈する。センターでは蛭の鑑賞会を開き、後日再び地域に戻すようにした。また、毎年行う歌や合唱の披露やリハビリ訓練体験等の交流を通して、障がい者理解を深めるとともに、入所者の方が喜んでいただくことで子どもたちも大変嬉しく思っている。 |
| 47 | 地域 団体 | 竹田市 | 宮城台ワルがねクラブ | 学習支援活動 | 地域の有志が集い、平成24年からほぼ毎日(平日は午後3時～6時、長期休業は午前8時～午後6時)年間約250日、宮城台小学校児童への学習支援や遊びの支援を続けている。働く若い保護者を応援して、地域の元気を取り戻そうとお年寄りが声をかけあい結成し、現在に至っている。 活動時間 午後3時～6時 / 長期休業中 午前8時～午後6時 登録人数 延べ216人 利用人数 延べ2,812人 |
| 48 | 児童生徒 団体 | 豊後大野市 | 三重総合高等学校久住校 生徒一同 | 清掃ボランティア活動 | 大船山・黒岳清掃登山活動:昭和23年から65年間、環境保護と体力向上を目的に清掃登山を行っている。 入山公廟清掃ボランティア活動:平成24年から学校設定科目「竹田・くじゅう学」における歴史文化学習の一環として、入山公廟清掃ボランティア活動に参加するなど、長年にわたり地域と連携した環境美化活動に貢献している。 |

平成29年度大分県教育奨励賞受賞者一覧

| No. | 対象者種別 | 市町村 | 氏名(団体名) | 主な活動内容 | 活動詳細 |
|-----|---------|-------|--------------------|----------------|--|
| 49 | 地域 団体 | 豊後大野市 | 豊後大野市地域技能士会 | 体験学習支援 | 平成12年度から毎年、豊後大野市地域技能士会所属の各技能士が、小学校高学年を対象に「ものづくり体験教室」を開催している(年1校程度)。 「本立て」「円形工芸畳」「銅板工芸」「ミニ造景」等を制作することで、児童・生徒が技能士の優れた技能に触れ、創作する喜びを味わえる体験活動となっている。 平成28年度は豊後大野市立新田小学校、平成27年度は豊後大野市立千歳小学校、平成26年度は豊後大野市立大野小学校等、豊後大野市内の小学校で実施している。 |
| 50 | 地域 団体 | 日田市 | 北中・天神小杉ボランティア | 清掃ボランティア活動 | 平成14年から始まった活動で、今年で16年目となる。地域のボランティアグループが北部中学校の生徒に呼びかけて、地域清掃ボランティア隊を結成し、毎月第3土曜日の朝、地域の公園や道路・河川周辺の清掃活動を行っている。今年も北部中学校の生徒118名が希望し、その活動が大きく広がってきている。 |
| 51 | 地域 団体 | 日田市 | 三芳小学校「読み聞かせボランティア」 | 読み聞かせ活動 | 平成15年4月から、本を通して子どもたちの豊かな心を育むことを目的に、保護者や地域住民が中心となり三芳小学校児童に対して本の読み聞かせをボランティアで行っている。今年で15年目を迎える。毎週木曜日、朝8時20分から8時30分の10分間、1～6年生の13クラスで行っており、子どもたちには大変好評で木曜日を楽しみにしている者も多い。「読み聞かせ記録」を作成し、毎回感想を記入したり、学級担任からコメントをもらうなどしている。現在会員は13名である。 |
| 52 | 児童生徒 団体 | 玖珠町 | 玖珠町立古後小学校・古後中学校 | 伝統芸能継承活動 | 100年前から続く「古後神楽」(2010年玖珠町無形民俗文化財に登録)について、古後神楽社の方々から神楽を残す意義を学び、神楽の指導を受けて、ここ十年地区のお祭りへの積極的な参加や玖珠郡文化祭などで発表をしている。 また、国指定の名勝耶馬溪「かまどが岩の洞窟」に行き、豪勇後藤又兵衛とのつながりについて調べたことを大分合同新聞「飛び出せ学校」に掲載されるなど、伝統文化を他の地域へも発信している。 |
| 53 | 地域 団体 | 玖珠町 | 古後神楽社 | 伝統芸能伝承活動 | 古後神楽は、収穫を祝い、五穀豊穡を願って行われている。古後神楽は二度途絶えたが、「地域を元気づけたい」「若者を呼び込みたい」「昔からある神楽をなくしたくない」という願いから文化を継承してきている。 平成19年から、毎年小中学校に指導している。神楽で使う道具も貸してくれている。児童生徒が神楽を舞うことで、児童生徒も地域とのつながりを感じ、世代間交流が行われている。 |
| 54 | 地域 個人 | 玖珠町 | 衛藤 卓志 衛藤 リエ子 | 体験学習支援 | 平成25年度から、日出生小学校近くにある自らの水田を学習の場として学校に貸してくれている。本年度で5年連続となる。 水田の整備から田植え準備・水管理、収穫まで、児童の米作り学習の全般にわたって夫婦で指導・貢献していただいている。田植え、稲刈りの時にはゲストティーチャートして指導をしてくれている。 |
| 55 | 地域 個人 | 玖珠町 | 健木 良太郎 | 「緑のカーテン」活動支援 | 平成24年から29年まで玖珠中学校が取り組んでいる緑のカーテン(主としてゴーヤ)の設置にかかわり、事前準備、当日の指導、事後の管理を支援してくれている。 |
| 56 | 地域 団体 | 九重町 | JA飯田農協女性部 | 体験学習支援 食育活動 | 約15年前から毎年5月に、JA飯田農協女性部が小学2年生と共に学校菜園で畑の畝作り、種まきを行っている。 2学期が始まりすぐに収穫を行い、取れた野菜で調理実習を行う。女性部の方5～6名が担任と共に指導しながら、小2の子どもたちと包丁を使って野菜を切ったり、煮込んだり炒めたりして料理作りを行う。野菜を育て収穫・料理することで、野菜の栄養や大切に食べることの大切さを体験させている。 |